

環境にやさしい「かごしま木の家」

森林炭素マイレージ交付金制度 について

“かごしま**緑の工務店**”が
かごしま材を使ってお家
を建てると**交付金**がもらえ
るってご存知ですか？



目 次

森林炭素マイレージ交付金制度の手続きの流れ 2

環境にやさしい「かごしま木の家」CO₂固定量認証制度 3

CO₂固定量認証の概要（住宅） 4

CO₂固定量認証申請に必要な書類（記入例） 5

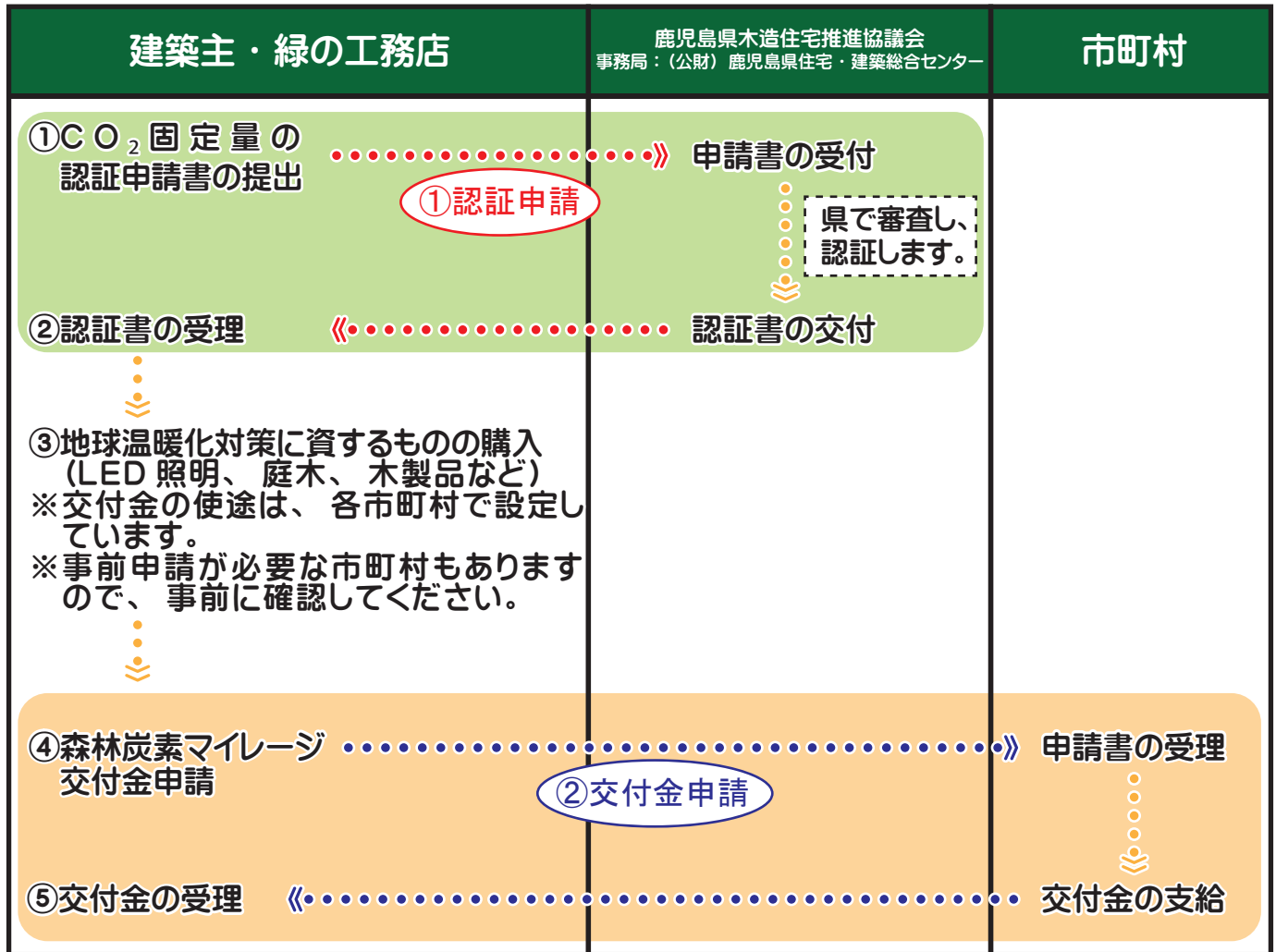
森林炭素マイレージ交付金制度 12

森林炭素マイレージ交付金申請に必要な書類
（参考例 南九州市の場合） 13

森林炭素マイレージ交付金制度取組市町村一覧【令和2年度】

出水市	農林水産整備課林務水産係	0 9 9 6 - 6 3 - 2 1 1 1
垂水市	農林課林務耕地係	0 9 9 4 - 3 2 - 1 1 1 1
薩摩川内市	林務水産課林業振興グループ	0 9 9 6 - 2 3 - 5 1 1 1
曾於市	農林振興課林政係	0 9 8 6 - 7 6 - 1 1 1 1
霧島市	林務水産課林務水産グループ	0 9 9 5 - 4 5 - 5 1 1 1
奄美市	農林水産課管理係	0 9 9 7 - 5 2 - 1 1 5 7
南九州市	耕地林務課林務水産係	0 9 9 3 - 3 6 - 1 1 1 1
さつま町	耕地林業課林業振興係	0 9 9 6 - 5 3 - 1 1 1 1
大崎町	農林振興課林務水産係	0 9 9 - 4 7 6 - 1 1 1 1
錦江町	産業振興課経済チーム	0 9 9 4 - 2 2 - 3 0 3 4
南大隅町	経済課林務係	0 9 9 4 - 2 4 - 3 1 1 1

森林炭素マイレージ交付金制度の手続きの流れ



交付金を受け取るためには、2つの手続きを行う必要があります。
また、申請手続きに手数料は**不要**です。



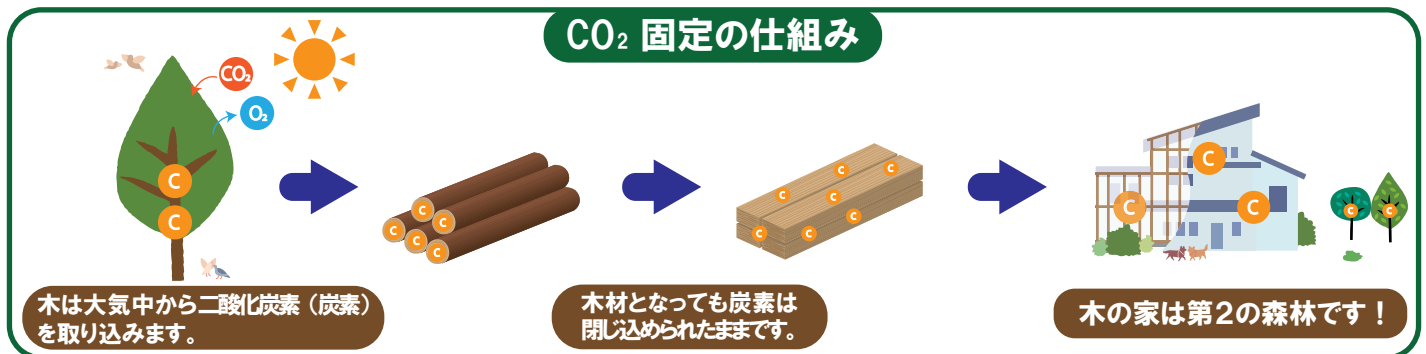
※申請の締め切りについては、自治体によって異なりますので、詳しくは担当の左記部署へ直接お問い合わせください。

環境にやさしい「かごしま木の家」 CO₂固定量認証制度

地球温暖化防止の貢献度を「見える化」

木造建築物は、材料である樹木の生育過程で吸収した二酸化炭素を長期間貯蔵するとともに、他の建築材料と比べて少ないエネルギーで加工が可能であることから、地球温暖化防止に貢献しています。

鹿児島県では、地域の木材（かごしま材）を使用した家づくりによる環境貢献度を「見える化」し、地球温暖化防止に対する認識を深めてもらうとともに、かごしま材の利用促進を図るため、環境にやさしい「かごしま木の家」のCO₂固定量を認証しています。



● 認証書

下の認証書を建築主様あてに作成し、お渡しします。



表面



裏面

CO₂固定量認証の概要（住宅）

1 認証要件

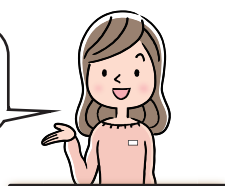
木造住宅のうち、次の各号に掲げる要件を全て満たす環境にやさしい「かごしま木の家」とします。

- ① かごしま緑の工務店が県内に建築する住居用の木造新築住宅
- ② かごしま材の使用量が10 m³以上の住宅
- ③ 令和元年度以降に完成した住宅



かごしま緑の工務店とは？

地域の木材（かごしま材）を使って、積極的に家づくりに取り組む工務店等で、県に登録されている事業者です。



「かごしま材」とは？

県内の森林から生産され、県内の製材所等で加工された材のことです。



2 申請に必要な書類

必要な書類	備 考
①申請書 (1号様式その2)	申請者は、 住宅の「建築主」 となります。
②木材使用実績計算書 (2号様式)	※木取り表等の既存計算書も活用できます。
③位置図	住宅の位置がわかる「付近見取図」を添付してください。
④住宅の状況写真 (棟上げ時、完成時等)	木材使用状況がわかる「棟上げ時」と「住宅の完成時」等の写真を添付してください。

※様式は県 HP（「CO₂ 固定量認証」で検索）からダウンロードできます。

3 認証について

外部委員で構成される認証審査会に諮った後、認証となります。
(概ね2ヶ月に1度開催)

4 認証書の活用

建築主への木造住宅の環境貢献度の説明や、貴社のホームページ等で木造住宅を PR する際の、CSR 活動にご活用ください。

また、森林炭素マイレージ交付金制度の申請の際に必要となります。

5 問い合わせ先・申請窓口

鹿児島県木造住宅推進協議会事務局：（公財）鹿児島県住宅・建築総合センター
〒892-0838 鹿児島市新屋敷町 16 番 228 号
TEL：（099）224-4543 FAX：（099）226-3963

①申請書（記入例）

1号様式その2
(第3条第1項関係)

CO₂固定量認証申請書
(環境にやさしい「かごしま木の家」)

令和〇年〇月〇日

鹿児島県知事 塩田 康一 様

申請者 住所 〇〇市△△町2-2
氏名 建築主名



かごしま材を使用した住宅のCO₂固定量の認証を受けたいので、かごしまCO₂吸収量等認証制度実施要綱第3条の規定により下記のとおり申請します。

記

- 1 建築場所 住所 鹿児島県〇〇市▽▽町10-1
2 工務店名 名称 株式会社△△建設
住所 鹿児島県〇〇市■町5-5
電話 099-000-0000

かごしま緑の

工務店登録番号 H27-001

- 3 延べ床面積 104.69 m² (31.72 坪)
4 木材総量 18.91 m³
5 かごしま材使用量 15.664 m³ { スギ 15.664 m³, ヒノキ m³
他() m³, 他() m³

- 6 着工・完成 着工 令和元年 8月 1日
完成 令和2年 2月 1日

- 7 添付書類
(1) 木材使用実績計算書
(2) 申請住宅の状況写真(棟上げ時, 完成時)
(3) その他知事が必要と認める書類(位置図)

②木材使用実績計算書 2号様式－1（記入例）

2号様式－1

木材使用実績計算書

申請者（建築主）氏名		〇〇 〇〇
施 工 者	会 社 名	株式会社△△建設
	代表者名	代表取締役 □□ □
	担 当 者	◆◆ ◆◆



<総括表>

全木材使用量（概数で可）	I	18.91 m ³		
Iのうちかごしま材使用量	A	15.664 m ³	C (A+B)	15.664 m ³
Iのうち認証かごしま材使用量	B	m ³		

<CO₂固定量認証要件の確認>

かごしま材の使用量が10 m ³ 以上	$C \geq 10 \text{ m}^3$	15.664 m ³
--------------------------------	-------------------------	-----------------------

②木材使用実績計算書 2号様式－2（記入例パターン1）

パターン1

2号様式－2

申請者（建築主）氏名

〇〇 〇〇

木材使用実績計算書

納入業者	住所	鹿児島県〇〇市▽▽町1-1	
	会社名	□□製材株式会社	
	代表者名	■■ ■■	
	合法木材 認定番号	鹿林材連認定第 鹿森合認	10 号

※ 施工者が直接木材を購入する相手方(建材店, プレカット, 製材所等) で, 納入業者が複数の場合は様式を別様とする。

NO	使 用 部位名	樹種	長さ (m)	断面寸法 (mm)		かごしま材 使用量		認証かごしま材 使用量		仕 入 先 製材所名
				短辺×長辺		本数	材積(m ³)	本数	材積(m ³)	
1	土台	スギ	4.00	105	105	32	1.411			■△木材
2	大引き	スギ	4.00	90	90	16	0.518			■△木材
3	柱	スギ	3.30	105	105	1	0.036			■△木材
4	柱	スギ	3.00	105	105	66	2.182			■△木材
5	束	スギ	4.00	105	105	13	0.573			■△木材
6	束	スギ	4.00	90	90	13	0.421			■△木材
7	梁	スギ	4.31	105	360	1	0.162			■△木材
8	梁	スギ	4.00	105	360	4	0.604			■△木材
9	梁	スギ	4.06	105	300	1	0.127			■△木材
10	梁	スギ	4.00	105	300	4	0.504			■△木材
11	梁	スギ	4.00	105	240	4	0.403			■△木材
12	梁	スギ	2.00	105	240	1	0.050			■△木材
13	梁	スギ	4.00	105	180	36	2.721			■△木材
14	梁	スギ	2.00	105	180	1	0.037			■△木材
15	梁	スギ	4.00	105	150	1	0.063			■△木材
16	梁	スギ	4.00	105	105	1	0.044			■△木材
17	梁	スギ	3.00	105	105	1	0.033			■△木材
18	母屋	スギ	4.31	120	330	2	0.341			■△木材
19	母屋	スギ	3.00	105	150	2	0.094			■△木材
20	母屋	スギ	4.00	105	120	3	0.151			■△木材
21	母屋	スギ	4.00	90	90	25	0.810			■△木材
22	母屋	スギ	3.00	90	90	10	0.243			■△木材
23	登り梁	スギ	4.00	105	150	1	0.063			■△木材
24	火打ち土台	スギ	4.00	45	90	10	0.162			■△木材
25	火打ち土台	スギ	3.00	45	90	21	0.255			■△木材
26	筋交い	スギ	2.00	45	90	1	0.008			■△木材
27	火打ち梁	スギ	4.00	90	90	9	0.291			■△木材
28	火打ち梁	スギ	2.00	90	90	1	0.016			■△木材
29	間柱	スギ	3.00	45	105	136	1.927			■△木材
30	垂木	スギ	4.00	45	60	131	1.414			■△木材
計						A	15.664	B		

<注意事項> 各材積は, 小数点以下4位切り捨て, 小数点以下第3位とする。

②木材使用実績計算書 2号様式－2（記入例パターン2）

パターン2

2号様式－2

申請者（建築主）氏名 ○○ ○○

木材使用実績計算書

納入業者	住 所	鹿児島県○○市▽▽町1-1	
	会 社 名	□□製材株式会社	
	代表者名	■■ ■■	
	合法木材 認定番号	鹿林材連認定第 鹿森合認	10 号



※ 施工者が直接木材を購入する相手方（建材店、プレカット、製材所等）で、納入業者が複数の場合は様式を別様とする。

NO	使 用 部位名	樹種	長さ (m)	断面寸法 (mm)		かごしま材 使用量		認証かごしま材 使用量		仕 入 先 製材所名
				短辺×長辺		本数	材積(m ³)	本数	材積(m ³)	
1	別紙P-1	スギ				364	13.354			■△木材
2	床板	スギ	4.00	35	165	117	2.702			■△木材
3	壁板	スギ	2.00	12	100	602	1.444			■△木材
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30	計					A	17.500	B		

木取り表（プレカット見積り）等の数量計算表がある場合は、これを別紙として活用することができます。
また、10 m³以上あれば、把握できる分だけを「木材使用実績計算書」に記載し、申請できます。

<注意事項> 各材積は、小数点以下4位切り捨て、小数点以下第3位とする。

②木材使用実績計算書 2号様式－2（記入例パターン2）

パターン2

別紙P-1

見積書（構造材）			物件番号						2019/10/3		Page 1	
			工事名称 ○○ ○○様邸 新築工事									
No.	区分	樹種	等級	W	H	L	本数	m ³	単価	金額	備考	
1	土台	杉	防蟻防腐処理	120	120	4100	1	0.059				
2	土台	杉	防蟻防腐処理	120	120	4000	10	0.576				
3	土台	杉	防蟻防腐処理	120	120	3100	1	0.045				
4	土台	杉	防蟻防腐処理	120	120	3000	14	0.605				
5	土台	杉	防蟻防腐処理	120	120	2000	10	0.288				
6	土台	杉	防蟻防腐処理	120	120	2500	5	0.180				
7	大引	杉	防蟻防腐処理	90	90	4000	8	0.259				
8	大引	杉	防蟻防腐処理	90	90	3000	4	0.097				
9	大引	杉	防蟻防腐処理	90	90	2000	5	0.081				
10	桁・梁	杉	特1等	120	360	4200	1	0.181				
11	桁・梁	杉	特1等	120	330	4200	2	0.333				
12	桁・梁	杉	特1等	120	300	5100	1	0.184				
13	桁・梁	杉	特1等	120	300	4200	1	0.151				
14	桁・梁	杉	特1等	120	270	4100	1	0.133				
15	桁・梁	杉	特1等	120	270	4000	2	0.259				
16	桁・梁	杉	特1等	120	270	3000	1	0.097				
17	桁・梁	杉	特1等	120	270	1500	1	0.049				
18	桁・梁	杉	特1等	120	240	4000	1	0.115				
19	桁・梁	杉	特1等	120	240	3000	3	0.259				
20	桁・梁	杉	特1等	120	210	4000	4	0.403				
21	桁・梁	杉	特1等	120	210	3000	11	0.832				
22	桁・梁	杉	特1等	120	210	2000	3	0.151				
23	桁・梁	杉	特1等	120	180	4000	1	0.086				
24	桁・梁	杉	特1等	120	180	3000	3	0.194				
25	桁・梁	杉	特1等	120	180	2000	5	0.216				
26	桁・梁	杉	特1等	120	150	2000	7	0.252				
27	桁・梁	杉	特1等	120	120	1000	1	0.014				
28	桁・梁	杉	小屋梁	105	180	3000	10	0.567				
29	母屋	杉	特1等	120	120	3000	2	0.086				
30	母屋	杉	1等	120	180	4000	4	0.346				
31	母屋	杉	1等	120	180	2000	4	0.173				
32	母屋	杉	1等	120	180	2000	1	0.043				
33	母屋	杉	1等	105	105	2000	7	0.154				
34	母屋	杉	1等	105	105	3000	19	0.628				
35	母屋	杉	1等	105	105	2000	2	0.044				
36	母屋	杉	内部化粧見出し	120	300	4500	4	0.648				
37	火打土台	杉	防蟻防腐処理	90	45	1018	30	0.124				
38	火打梁	杉	1等	120	120	1018	3	0.044				
39	火打梁	杉	1等	90	120	1018	45	0.495				
40	火打梁	杉	内部化粧見出し	120	120	1018	2	0.029				
41	管柱	杉	特1等	120	120	6000	1	0.086				
42	管柱	杉	特1等	120	120	4000	1	0.058				
43	管柱	杉	特1等	120	120	3100	1	0.045				
44	管柱	杉	特1等	120	120	3000	54	2.333				
45	ボーチ柱	杉	内部化粧見出し	150	150	3000	1	0.068				
46	小屋束	杉	1等	120	120	3000	9	0.389				
47	小屋束	杉	1等	120	120	1500	5	0.108				
48	小屋束	杉	1等	120	120	1000	2	0.029				
49	小屋束	杉	1等	105	105	2000	6	0.132				
50	小屋束	杉	1等	105	105	1500	18	0.298				
51	小屋束	杉	1等	105	105	1000	26	0.287				
				合計		364		13.354				

木材使用実績計算書に転記ください

③位置図（例）

付近見取図



付近拡大図



④住宅の状況写真（棟上げ時、完成時等）（例）

住宅の状況写真

棟上げ時

※足場シート等で隠れている場合は、追加で内部全景の写真等を添付ください。
複数枚になっても構いませんので、木材の使用状況が分かる写真を添付ください。



完成時



森林炭素マイレージ交付金制度

令和元年度から、認証されたCO₂量に応じて、制度を創設した市町村において交付金が支給されます。

支給の対象となるのは、LED照明、庭木、木製品などの地球温暖化防止対策に資するもの（各市町村で設定）に関する費用となります。

※事前申請が必要な市町村もありますので、事前に確認してください



交付金算定例

1棟あたりのかごしま材使用量 18 m³の場合、1棟あたりのCO₂固定量 = 10t-co₂※
 10t-co₂ × 4,500 円 / t-co₂ = **45,000 円 / 棟**

※CO₂固定量計算例 樹種：杉

$$\begin{array}{|c|c|c|c|c|c|} \hline \text{使用量} & \times & \text{容積密度} & \times & \text{炭素含有率} & \times & \text{CO}_2\text{換算係数} & = & \text{CO}_2\text{固定量} \\ \hline 18 \text{ m}^3 & & 0.314 & & 0.51 & & 44/12 & & 10 \text{ t-co}_2 \\ \hline \end{array}$$

〇問い合わせ先・申請窓口

出水市	農林水産整備課林務水産係	0996-63-2111
垂水市	農林課林務耕地係	0994-32-1111
薩摩川内市	林務水産課林業振興グループ	0996-23-5111
曾於市	農林振興課林政係	0986-76-1111
霧島市	林務水産課林務水産グループ	0995-45-5111
奄美市	農林水産課管理係	0997-52-1157
南九州市	耕地林務課林務水産係	0993-36-1111
さつま町	耕地林業課林業振興係	0996-53-1111
大崎町	農林振興課林務水産係	099-476-1111
錦江町	産業振興課経済チーム	0994-22-3034
南大隅町	経済課林務係	0994-24-3111

○申請に必要な書類（参考例 南九州市の場合）

※他市町村の必要な書類については、P12 に記載の担当部署にご確認ください。

必要な書類	備 考
①交付申請書 (第1号様式)	申請者は、住宅の「建築主」となります。
②事業実績書 (第2号様式)	※使途内容に応じて、状況写真や領収書等添付が必要となります。
③収支清算書 (第3号様式)	
④CO ₂ 固定量認証書	写しを添付してください。
⑤交付請求書	森林炭素マイレージ交付金交付決定及び額の確定通知書の発行後提出ください。

※様式は、南九州市の HP からダウンロードできます。

※(公財) 鹿児島県住宅・建築総合センターの HP に、「森林炭素マイレージについて」のトピックスを作成してありますので、こちらからもダウンロードができます。

鹿児島県 森林炭素マイレージ

で検索

よりよい住まいづくり まちづくりをめざして

公益財団法人 鹿児島県住宅・建築総合センター

サイト内検索

検索

ホームへ戻る

センター情報

サイトマップ

事業案内

各種様式ダウンロード

料金案内

よくあるご質問(FAQ)

アクセス

お問い合わせ

HOME >> トピックス >> 鹿児島県「令和2年度森林炭素マイレージ交付金制度」について

鹿児島県「令和2年度森林炭素マイレージ交付金制度」について

認証されたCO₂量に応じて対象となる各市町村において交付金が支給されます。支給の対象となるのは、LED照明、庭木、木製品等、地球温暖化対策に資するもの（各市町村で設定）に関する費用となります。

※マイレージの対象年度は、各市町村毎に異なりますので、それぞれお問い合わせください。

事業の流れ

市町村

施主 緑の工務店

申請窓口

①CO₂固定量 認証申請

②CO₂固定量 認証書交付

③交付金の申請 (使途報告)

④交付金の 支払い

②森林炭素マイレージ交付金(補助金) 申請 Point2

各取組市町村のホームページまたは、担当窓口より申請書をダウンロードの上、認証書を添えて申請をしてください。

※詳しい内容は各市町村担当部署へご確認ください。

【申請窓口取組市町村一覧】

ホームページ掲載され次第、順次

市町村	担当部署	TEL	ホームページ	要綱	申請様式
霧島市	林務水産課 林務水産グループ	0995-45-5111			
さつま町	耕地林業課 林業振興係	0996-53-1111			
南大隅町	経済課 林務係	0994-24-3111			
南九州市	耕地林務課 林務係	0993-36-1111	コチラ		
垂水市	農林課林務 耕地係	0994-32-1111	コチラ		

こちらから要綱・申請様式のダウンロードができます。

平成31年4月1日以降に完成した居住用木造建築物

交付金を申請しようとする年度及びその前年度に、CO2固定量認証を受けた木造建築主

過去1年以内にCO2固定量認証を受けた木造建築主

交付金を申請しようとする年度及びその前年度に、CO2固定量認証を受けた木造建築主

下にスクロール

13

①森林炭素マイレージ交付金交付申請書 第1号様式（記入例）

第1号様式（第3条関係）

令和2年〇月〇日

南九州市長 様

交付申請者 住 所 〇〇市△△町2-2

氏 名 建築主名

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)



森林炭素マイレージ交付金交付申請書

令和2年度において南九州市森林炭素マイレージ交付金の交付を受けたいので、南九州市森林炭素マイレージ交付金交付要綱第3条の規定により下記のとおり申請します。

記

第2号様式の基準事業費を記入ください

- 1 交付申請額 金 45,000 円
- 2 関係書類
- (1) 森林炭素マイレージ交付金事業実績書
 - (2) 森林炭素マイレージ交付金収支精算書
 - (3) 認証書の写し
 - (4) その他市長が必要と認める書類

②森林炭素マイレージ交付金事業実績書 第2号様式（記入例）

第2号様式（第3条関係）

森林炭素マイレージ交付金事業実績書

（単位：円）

認証事項	CO2 認証量 (A)	単価 (B)	基準事業費 (A) × (B)	事業費	使途内容	備考
固定量	10 t	4,500 円 / t	45,000 円	50,000 円	照明設備の LED化 50,000 円	
計						

- ※1 「認証事項」の欄には、県より認証を受けた別表1に掲げるマイレージ事業の事項により「吸収量」、「固定量」、「排出削減量」の別を記入する。
- 2 「単価」の欄には、マイレージの認証事項により「吸収量」の場合は3,000円 / t、「固定量」の場合は、4,500円 / t、「排出削減量」の場合は、1,500円 / tを記入する。
- 3 「事業費」の欄には、交付対象経費（マイレージの使途に要した経費）の総額を記入すること。
- 4 「使途内容」の欄には、「照明設備のLED化 ○○○円」、「県産材木製品の購入 ○○○円」などと記入し、交付申請時にはそれらに係るカタログ、位置図、対象箇所の分かる図面、写真（完成・納品状況の写し）、領収書等の写し等を添付すること。

※使途内容に応じて、状況写真や領収書等を添付ください。

③森林炭素マイレージ交付金収支清算書 第3号様式（記入例）

第3号様式（第3条関係）

森林炭素マイレージ交付金収支精算書

1 収入の部 (単位：円)

区分	精算額	備考
交付金	45,000 円	
自己資金	5,000 円	
(その他)		
計	50,000 円	

2 支出の部 (単位：円)

区分	精算額	備考
照明設備のLED化	50,000 円	
計	50,000 円	

④かごしま CO₂固定量認証書（写し）

(写しを提出)

 **かごしま
CO₂固定量認証書**



認証番号 R〇—〇号

建築主名 **様**

あなたが建築されました住宅における木材のCO₂固定量について、
かごしまCO₂吸収量等認証制度に基づき、次のとおり認証します。

10 t-CO₂

令和〇年〇月〇日
鹿児島県

第2号様式に記入ください

⑤森林炭素マイレージ交付金交付請求書（記入例）

第 5 号様式（第 5 条関係）

令和 2 年△月△日

南九州市長 様

交付申請者 住 所 ○○市△△町 2-2

氏 名 建築主名

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)



森林炭素マイレージ交付金交付請求書

令和 2 年□月□日付け第○○号で交付決定及び額の確定通知のあった令和 2 年度南九州市森林炭素マイレージ交付金について、南九州市森林炭素マイレージ交付金交付要綱第 5 条の規定により下記のとおり請求します。

記

請求金額 金 45,000 円

<振込先>

金融機関名 □△銀行

本支店名 ○◇支店

口座種別 普通・当座

(フリガナ) ケンチクヌシメイ

口座名義人 建築主名

森林炭素マイレージ交付金交付決定及び額の確定通知書が発行されましたら、必要事項記入の上、提出ください。受理後、交付金の支払いが行われます。

参 考

第 4 号様式（第 4 条関係）

第 ○○ 号
令和 2 年□月□日

建築主名 様

南九州市長



森林炭素マイレージ交付金交付決定及び額の確定通知書

令和 2 年□月□日付けで交付申請のあった令和 2 年度南九州市森林炭素マイレージ交付金については、下記のとおり交付することを決定し、交付金の額を確定したので通知します。

記

1 交付対象事業 CO2 固定量 マイレージ

2 交付決定及び確定額 金 45,000 円

3 交付の条件

南九州市森林炭素マイレージ交付金交付要綱第 6 条のとおりとする。

